



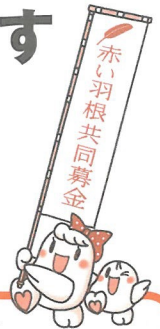
さかえ区だより

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります



共同募金PR大使
野毛山動物園の
オグロワラビー
「オハナ」

栄区の福祉活動団体を応援するため、
今年もみなさまのご協力をお願いいたします。
～ みなさまの想いが栄区の福祉を豊かにします～



令和3年度にみなさまからお寄せいただいた共同募金寄付金総額です。

11,742,299円

 でした。

赤い羽根募金 9,646,050円 / 年末たすけあい募金 2,096,249円



温かいご支援ありがとうございました。

赤い羽根募金

令和4年度 の事業に活用させていただきます。

- ☆在宅福祉援助団体 ⇒ 1,000,000円(6団体)
- ☆栄区内の福祉施設等 ⇒ 2,370,000円(1施設)
- ☆栄区社会福祉協議会 ⇒ 4,119,646円
- ☆県内の福祉施設・団体 ⇒ 2,156,404円

※県共同募金会を通して配分されます。



年末たすけあい募金

令和3年度 の事業に活用しました。

☆さかえふれあい助成金、年末たすけあい助成金を通して、
区民参加による地域福祉推進事業を行っている団体で活用
されました

⇒ 1,456,000円 (26団体)

☆社会を明るくする運動(犯罪や非行のない明るい社会を
築くための運動)のために役立てられました

⇒ 30,000円

☆栄区社会福祉協議会の事業費・事務費として使われました

⇒ 610,249円 (事業費573,509円、事務費36,740円)

ありがとうメッセージ

コロナ禍で飲食の提供ができない中、地域の親子対象の
「お楽しみ！親子クリスマス会～クラシックコンサート～」
を開催して、楽しんでもらうことができました。
イベントを実施することが難しい中、皆さんに喜んでいた
だきました。ありがとうございました。



【桂台げんき食堂】

【令和3年度法人募金をいただいたみなさま】(敬称略・順不同)

- (有)横浜シーサービス・(有)みのくち・垣内動物病院・(有)サンライト・(有)川嶋商会・(有)創拓圧送・ユニオン紙器(株)
- (宗)本郷台キリスト教会・(税)横浜税務会計・(有)芳陽エステート・(株)装美・(有)森総合食品・(株)イチケン
- (有)天正商事・(福)真愛 ふぁみりーさぼーと泉・(株)田中造園・(株)機設エンジニアリング工業・(有)三進電子・(株)グランコート
- (有)根本自動車工業・(有)山下工務店・(有)ユタカ電器商会・永井眼科病院・(有)ナカムラ生花・(福)伸こう福祉会
- (福)ひよこの会・(有)泉製作所・ここにこ訪問看護ステーション・(有)越智産業・(株)シーケン

【企業のみなさまに募金箱設置にご協力いただきました】

設置協力企業(敬称略・順不同)：住友電気工業(株)・(株)ニコン 横浜製作所・栄区内郵便局

多くの企業のみなさまからの法人募金・募金箱設置のご協力、お待ちしております!!



令和4年度共同募金運動の全国共通テーマは「つながりをたやさない社会づくり」です。

新型コロナウイルスによるパンデミックが長期化する中、人と人とが接する機会を制限されたことで、生活に困窮される方や居場所を失い孤立している方、生活や教育環境の変化を余儀なくされる子どもたち……多くの方々への支援が新たに求められています。

さらに、近年、国内では毎年記録的な大雨等により大規模災害が発生し、多くの方々が無職生活を余儀なくされるなど、誰もが住み慣れた町で安心して暮らしていきたいという当たり前の願いが、一層深まっています。

ことしの共同募金運動は、一昨年から「つながりをたやさない社会づくり」を全国共通テーマに掲げて、緊急的な対応が求められているパンデミック下での支援事業や災害支援事業とともに、引き続き、神奈川県内の地域福祉活動を推進してまいります。



©1992 Y.MARINOS



★横浜DeNAベイスターズ
★横浜F・マリノス
ともに赤い羽根共同募金を
応援しています！

Q 共同募金ってなに？

共同募金は、民間が行う寄付金募集として、毎年、厚生労働大臣の告示により実施する「たすけあい」の運動です。

昭和22年、戦後復興の一助となることを目的として始まった共同募金は、現在では、皆さまがお住まいの地域の中でさまざまな福祉活動に役立てられています。

皆さまの善意を適正に取り扱うために、募金の使いみちなどが「社会福祉法」で定められています。

Q 共同募金って何に使われるの？

募金の7割は、あなたの町の高齢者や障がい者の家事援助や配食・会食サービス、子育て支援などの草の根的ボランティア活動などに役立てられています。

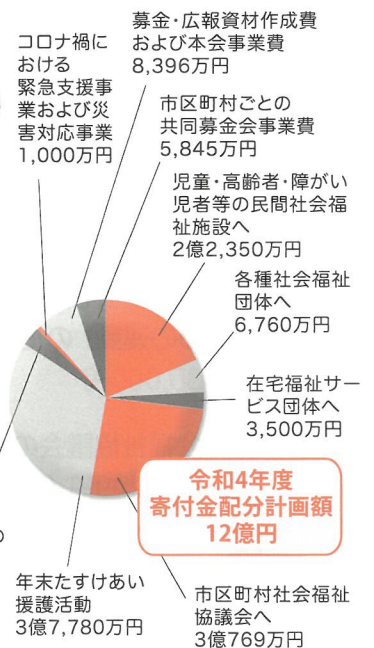
募金の3割は、児童養護施設の遊具や障がい者施設の福祉車両の整備などへの支援をはじめ、コロナ禍での緊急支援活動や国内大規模災害時の災害ボランティア活動に役立てられています。



Q 募金なのに、どうして目標額があるの？

地域福祉を進めるために、活動資金をあらかじめ把握して、計画的に募金を行うことが「社会福祉法」で定められています。

募金は任意ですが、地域福祉を資金面で支えていくためにご協力をお願いします。



税制の特典があります！

- 個人の場合は…所得税・住民税は2,000円を超える金額が寄付金控除の対象となります。
※故人の遺産を寄付される場合は、租税特別措置法第70条により「相続税」が非課税となる優遇措置があります。
- 法人の場合は…「全額損金」扱いとなります。(詳しくは、本会までお問い合わせください)
- 共同募金の使途は、「はねっと」で公開しています。 <https://www.akaihane.or.jp/hanett>
- 社会福祉法人神奈川県共同募金会では、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年5月30日・法律第57号)に基づき、個人情報を適正に取り扱います。●寄付のご相談・ご照会は、社会福祉法人神奈川県共同募金会までご連絡ください。
〒221-0825 横浜市神奈川区反町3丁目17番2 神奈川県社会福祉センター 6階 電話 045-312-6339

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！
〔募集期間〕10月1日～3月31日(※)

※新型コロナウイルス感染症の社会的な影響を踏まえて、例年の募金期間である10月1日から12月31日までの3カ月間に加えて、翌年3月末までの6カ月間を募金期間として実施いたします。

「令和4年度の目標額は12億円」

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金



豊田地区

【ポッチャ始めました】
社協で購入のポッチャがいろいろな場面で活躍しています。



【とよだ・こども・みらいトーク開催】
(子どもネットワーク委員会)

小・中学生、先生、地域の方、44人が参加。
《地域を住みやすい町にするためにどうしたらよいか》を、子ども達が活発な意見交換を行い、「地域のイベントを増やしてほしい」「挨拶できる町にしたい」等の意見が出ました。



バルーンアート



【豊田地域ケアプラザのウォークラリーを共催】

約500人が参加。久しぶりのイベントで赤ちゃんから高齢者まで楽しい一日を過ごしました。

会長 山形 清一

小菅ヶ谷地区

【いちご会】

昨年度はいちご会のお弁当を心待ちにしておられた高齢者へ民生委員により、予定通り1月と8月を除く10回の配食を無事に終えることができました。

今年度は通常の配食に加え、感染状況を確認しつつ高齢者懇談会も企画しております。



【実管会(みすげかい)】

中途障害のある方や高齢による障害のある方の社会参加を図るサロンです。昨年は SAKAESTA に会場を変え、また、あいタク事業の助けも借りて1年間計画通りの活動ができました。

今年もポッチャやフラワーアレンジメントなども含め、季節ごとの楽しみを織り込んだ例会を計画しています。可能であれば以前のようなバスハイクの復活も試みます。



会長 十亀 聡



本郷第三地区

【第20回慶寿会】

本郷第三地区最大のイベントである、第20回慶寿会をコロナ禍の、令和4年11月9日(水)午後、リリスホールで感染止対策を実施して開催しました。

コロナ禍で、平日開催のハンディもあり、参加者は150人程度となりました。健康体操・大道芸・日本の歌等を楽しみました。



【サロン活動：プリンス会館 おしゃべりサロン】

近隣の3町内会自治会(プリンス・若竹町・若竹山手)の高齢者が集い、参加者が楽しめるサロンをモットーに、専属司会者の流暢なおしゃべりも売りとなっています。スタッフが淹れてくれた飲物と美味しいお菓子をいただきながら、楽しい憩いの時間を過ごしました。この日は、地元的女性合唱団イベントが披露され盛り上がりしました。

サロン開催：原則1回/月
開催日：不定期午後開催
場所：中野地域ケアプラザ

会長 渡邊 すみ江

上郷東地区

【移動販売・・・東上郷町地区・庄戸地区・上郷ネオポリス】
上郷東地区では坂が多い、近くにスーパーがないなどの買い物不便に対して移動販売車が3地区で稼働し住民に喜ばれている。



週1回の移動販売は、買い物の利便性と共に住民間の交流や見守りの場としての役割を担っている。

【ふくしほけんまつり】

初めて開催した「ふくしほけんまつり」は、上郷東地区で活動している各種団体、健康づくりや交流づくりのサロン等の26団体の協力によりパネル展示や健康測定、ポッチャ体験、コーヒー提供など地域での活動を「見える化」して住民にアピールする機会となった。



【親子で学ぶ性教育講座】

1～3年の小学生と保護者を対象とした性教育講座を開催した。子どもを対象とした話を保護者も聞くことで、家庭での子どもへの接し方、子どもにどのようにからだや性の話をしたらよいかを学べた貴重な機会となった。



会長 吉田 正臣

地区社会福祉協議会の活動内容

笠間地区

【3年ぶりに笠間地区「敬老の集い」を開催】

コロナ禍により2年間開催する事ができなかった「敬老の集い」を、昨年度は、皆様と共に楽しいひと時を過ごしたいとの思いから、関係者一同最大級の感染防止対策を徹底したうえで10月2日(日)にガーデンアソシエ クラブアリーナで開催いたしました。

第一部の式典では来賓を代表して、富士田区長に祝辞を頂き、第二部のアトラクションでは、津軽三味線の独奏、軽妙な踊り・唄、息の合った太鼓と三味線の共演、さらに参加者も一緒に唄う場面もあり、会場は大いに盛り上がりしました。

【3会場をリモートで結ぶ研修会を開催】
3月12日(日)「笠間地区の防災対策」をテーマに研修会を開催いたしました。

コロナ禍での開催であり、密を回避するため、会場を笠間ケアプラザ(メイン会場)、田立、通り町の両会館の3か所に分散し、リモートで実施しました。栄区危機管理担当係長武内氏による「栄区の防災対策」に関する基調講演の後、会場ごとに「地域の防災訓練」について討議を行いました。各会場から様々な「課題と提言」が出され、笠間地域の災害に対する現状と課題を認識でき、有意義な研修会となりました。

武内講師

会長 田中 正

本郷中央地区

【第40回ミニリンピック】

本郷中央地区第40回ミニリンピックが5月21日(日)に本郷中学校・校庭において開催されました。幸い天候にも恵まれて、実に4年ぶりの待ちに待ったミニリンピックには、13町内会自治会と地域の障害者施設の方々も加わり、熱気のある運動会となりました。

参加者同士の絆を深め、理解し合う場として、とても大切なイベントです。

思い返せば、コロナ禍により、令和2年から2年間の中止と昨年は万全の準備を整え企画したにも関わらず、前夜からの風雨のために止むなく中止に。無事に開催できたことに感慨ひとしおでした。

【第44回敬老のつどい】

敬老のつどいは、令和2年から2年間の中止と昨年は会場の栄公会堂の改修工事の為実施できず、こちらも4年ぶりの開催となります。

9月18日(月)の開催を目指して、現在着々と計画を進めています。地域の高齢者をお招きし、楽しい集いになるように、関係者一同取り組んでおります。

会長 竹谷 康生

上郷西地区

【上西マルシェ】

コロナ禍で地域での交流の場が非常に限られてしまい、なんとか「コロナ禍」でも世代間の交流ができないか思案した結果、地域の子供から高齢者まで気軽に集う場として「マルシェ」を開催しました。

当日は、カフェコーナー、ハンドメイド、生活支援(野菜・衣類等)、子ども達の体験コーナー等、参加者は220名と盛況でした。地域の皆さんの手作り品展示・販売
開催場所：野七里地域ケアプラザ 全館
開催日時：令和5年2月12日(日)

【お出かけプロジェクト】

新型コロナウイルス発生前の2019年に上西地区の高齢者の「買い物支援」として立ち上げました。ずっとコロナ禍で、なかなか具体的な活動ができませんでした。2022年に地域のサロンに呼びかけ「お出かけ支援」に取り組みました。7月21日(木)は「田谷の洞窟」、11月17日(木)は「大船フラワーセンター」、そして2月12日(日)は「上西マルシェ」の見学を行いました。特に上西マルシェには「あいタク」を利用して実施しました。なかなか一人では外出できなかった高齢者が参加でき、お互いの交流がはかれ好評でした。



大船フラワーセンターにて

会長 塚本 忠志



問い合わせ先 栄区社会福祉協議会 894-8521



送迎サービス事業

- 利用登録者 82名
- 送迎ボランティア登録数 2名
- 送迎回数 延べ130回

法人運営

- 各種会員部会・分科会開催
- 理事会・評議員会等開催

福祉保健活動拠点運営

- 利用団体 76登録団体
- 利用回数 延べ1,396回

地域福祉推進事業

- 地域ケアプラザ支援
- 地域支えあいネットワーク参加
- 生活支援体制整備事業
- 移動販売 20カ所
- タクシー会社との連携

障害児・者支援事業

- 障害者等当事者団体支援

地区社協支援事業

- 地区社協福祉推進事業助成金

広報啓発事業

- 広報紙「区社協だより」発行 2回
- ホームページによる情報提供 全29回更新
- 障害者週間キャンペーン実施

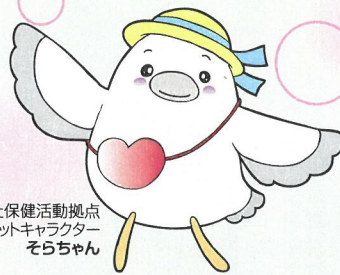
生活福祉資金貸付事業

- 特例貸付事業（緊急小口・総合支援）
- 相談件数 1,345件
- 申請件数 178件
- 生活福祉資金貸付事業
- 相談件数 1,064件
- 申請件数 27件

共同募金・年末たすけあい配分事業

- 地区社協への助成
- 社会を明るくする運動への助成
- 小災害見舞・行旅病人法外援護等
- 年末たすけあい助成金 8件

栄区社会福祉協議会は 令和4年度



さんな事業を 行いました

権利擁護事業

- 栄区社協あんしんセンター
- 契約件数 46件
- 相談・訪問等支援回数 2,793回

移動情報センター事業

- 相談受付数 88件
- ガイドボランティア登録数 58名
- ガイドボランティア交流会 } 計2回
- ガイドボランティア情報交換会 }
- ガイドボランティア研修会 1回

善意銀行運営事業

- 寄託金品・物品受付 25件のご寄付
- 会員等への配分

福祉教育

- 福祉教育出張講座 延べ10カ所で実施

ボランティアセンター運営事業

- ボランティア情報紙「そら」発行 3回
- 各種連絡会（ちよこっとボランティア） 1回
- 講座（音声訳・手話） 各8回 41名参加
- ボランティア 依頼件数 91件 調整件数 677件
- 紹介件数 49件 紹介人数 642名

フードバンク等に寄贈された食品の支援

- 世帯数 59世帯
- 配分回数 106回

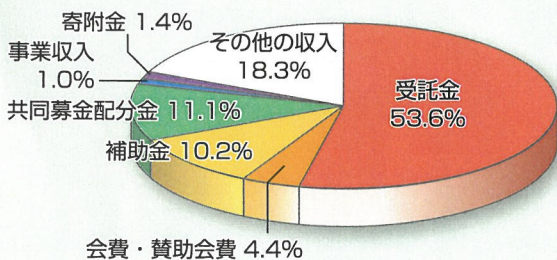
さかえふれあい助成金

- 総額 5,700,000円 件数 70件
- ボランティア団体・障害当事者団体・施設等へ配分

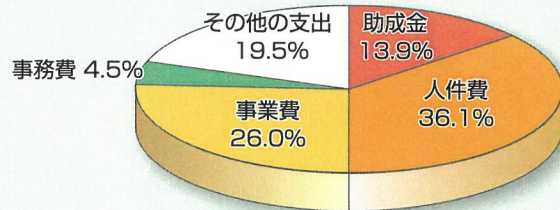
令和4年度決算

収 入	83,711,993円（前年度繰越金24,513,761円含む）
支 出	57,588,637円
次年度繰越金	26,123,356円

収入



支出



（前年度繰越金、繰入金収支を除く）

令和4年度善意銀行預託者（順不同・敬称略）

善意銀行にご寄付をいただきありがとうございました。

栄区内のさまざまな地域活動団体への助成財源として、活用させていただきます。

神奈川土建一般労働組合横浜戸塚支部
一般財団法人ポケモンウィズユー財団
社協窓口募金箱

大船ルーテル教会 教会学校
上郷西めぐもり実行委員会

石橋 喜代子 本田 桂子
鈴木 カズ子 伊藤 猛



※他、匿名5名の方と募金箱にご寄付いただいております。



賛助会員のご紹介



令和4年4月1日～令和5年3月31日

栄区社会福祉協議会へのご支援ご協力ありがとうございました

法人賛助会員(順不同・敬称略)

石井造園 株式会社	総合福祉 ツクイ 横浜栄	株式会社 田中造園
飯島幼稚園	小規模多機能事業所「晴」	有限会社 根本自動車工業
鈴木医院	税理士法人 横浜税務会計	株式会社 肥後石材
医療法人 若竹クリニック	東3冷凍機 株式会社	有限会社 泉製作所
鍛冶ヶ谷カトリック幼稚園	ミスギ薬局	有限会社 天神薬局
株式会社 機設エンジニアリング工業	みながわ内科クリニック	有限会社 木村義肢工作研究所
株式会社 さくら住宅	有限会社 みのくち	有限会社 すずらん薬局 若竹店
株式会社 シーケン	有限会社 よろい	有限会社 天正商事
正翁寺	有限会社 越智産業	有限会社 山下工務店
正安寺	有限会社 垣内動物病院	有限会社 山倉
本郷台キリスト教会	有限会社 久保田塗装工業所	

個人賛助会員(順不同・敬称略)

相川 定夫	上山由美子	楠 邦子	白川 正信	原田 玲子	眞矢 正弘	米長 保	匿名 6名
青木 簞	内村 侃	熊谷 礼子	杉山 紀子	福寿 則子	森 健二郎	渡辺 友子	
朝比奈和子	梅原 恵子	桑原 倬司	多田 裕子	藤田みちる	矢島 國紀		
石澤 洋一	大橋 時男	國分 一也	田中 初芽	本田 桂子	山本 三樹		
上野 雅夫	折田 藍子	坂 康郎	原田 孝之	丸山 弘人	吉井 信幸		

飯島お手伝い隊	栄フレンズ	長沼ことぶきサロン	鍛冶ヶ谷ローレル地区ふれあいサロン
親子カフェ にじいろ	栄マジッククラブ	なごみ会	桂公田町会おしゃべりサロン
紙芝居一座さかえ	サロン「ぶらっとオアシス」	ぬくもり こそがや	子育てサロン の〜びのび運営委員会
希望の会	サロン・かみの	B.B.BOX	世代交流サロン ひだまり実行委員会
傾聴の会 栄そよかぜ	サロン・ド・アイ	ひまわりカフェ	特定非活動営利法人 さかえ区民活動支援協会
劇団ぼかぼか	サロンふれあい	ファーム・赤とんぼ	中野・富士見ふれあいサロン
コスモス会	三水会	ふれあい昼食会	配食サービス グループ「ゆう」
こども広場 モーリース	庄戸の元気づくり	みどり会	本郷台自治会ふれあいサロン
こども広場「さくらんぼ」	湘南桂台みどりの会	ミニボラ桂台	みんなの居場所「カフェ・かみの」
栄区スポーツ協会	書道サークルきらら	みんなの広場たけのこ	
栄ソリストィ	豊田男塾	横浜さかえ男声合唱団	

賛助会員を募集しています 納入方法：栄区社協窓口または、地区社協を通じての納入をお願いいたします。

- 法人賛助会費 一口(5,000円)より
- 個人賛助会費 一口(1,000円)より



皆様からいただいた賛助会費は、区社会福祉協議会等が行う各種福祉保健活動に有効に活用されています。